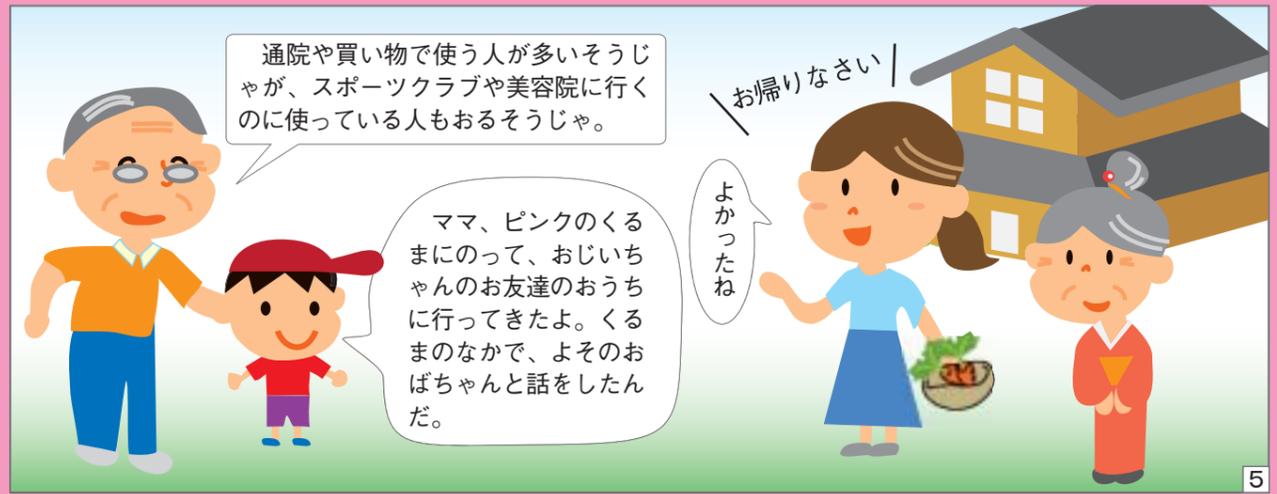
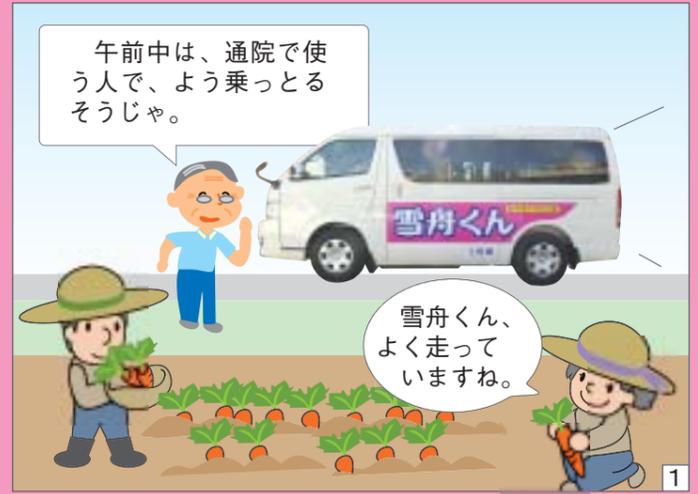


読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します

総社市新生活交通

雪舟くん 1乗車300円 みんなで乗ろう!!



■雪舟くんは、1乗車300円で、市内の移動に使える予約型で乗合方式のみんなの乗り物です。

雪舟くんの利用予約は 受付時間 7:30~17:00 ☎ 92-1111

稲荷町町内会では、5月22日に、親睦会を稲荷町公会堂で開きました。町内の多数の方が集まり、ペタンクやビンゴ、カラオケなどをし、みんなで和気あいあいとした時間を過ごしました。

この親睦会は、10年以上開かれていませんでした。かつては、子どもたちもたくさん参加していた、年1回は楽しい催しをしていたのですが、子どもが少なくなってきたので開かれなくなっていました。

先日、町内会の総会で、地域の活性化のためにこの会を久しぶりに復活させようという声があがりました。そこで、町内会役員が中心となり開催が決定しました。

参加してくれた人を楽しんでいただけで、開いた側もうれしかたです。これを機会に、近所の親睦が深まり、今まで以上に町内が楽しく活気ある



親睦会でペタンクを楽しむ皆さん

町内の出身で、岡山大学病院の医学部長を務め眼科医として活躍されている松尾信彦さんに講師を務めてもらい、栄町町内会では、目の健康を学んでいます。

講話は松尾さんとの世間話がかきつけで、「目は口ほどにものを言うー目を長持ちさせるためにー」と題し、今年2月から秋口までの全12回シリーズで始めました。6月11日



目と外傷の講話を熱心に聞く皆さん

ものになればと思います。(稲荷町町内会会長・山本吉平さん)

までに7回が終わり、目の仕組みと働きや老眼、糖尿病と目の関係などを学んできました。

毎回、栄町公会堂を会場に行われ、近隣の皆さん約50人が訪れて、熱心に講話を聞いています。私も裏方の手伝いをしながら、毎回参加し、勉強に励んでいます。身近な内容を、一つずつ詳しく教えてくれるのでとても分かりやすいのです。この講話を聞いて、少しでも長く目の健康を保ちたいと思います。

(総社地区市政モニター・関前さん・総社二丁目)

今月の表紙

地・食への取り組み第1号で市内産のタマネギを使った学校給食を楽しむ総社東小児童

編集後記

■家庭菜園の楽しみにハマっている。わが家と、庁舎に植えられたゴーヤの成長を比べて毎日観察。見ているだけで満腹だ。

■いよいよアナログ放送が終了し、地上デジタルに完全移行する。わが家はデジタル化が完了。あとは歴史的瞬間を待つだけだ。

■メールマガジンを7月から始める。広報手段が一つ増える。防災、行政、イベント、子育ての4分野で「そうじゃな」と感じてもらえる情報を発信していきたい。

チェッピーのジクソーパズルが当たる

広報クイズ 今月の『広報そうじゃ』を読んで、次のクイズにお答えください。

Q1 新たに市指定文化財に指定されたのは、一丁〇古墳群

【応募方法】 はがきに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人にチェッピーのジクソーパズルを贈ります。

【応募期限】 8月1日(月)

【5月号の答え】 1

【5月号の当選者】 長原文さん(中央四丁目)、平松京子さん(宿) [応募者数17人]

■応募先 〒719-1192 中央一丁目1番1号 総社市役所企画課

市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。

このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

1 郷土を大切に
美しい環境をまもりましょう。

1 生涯学び
明るい家庭をきずきましよう。

1 たがいに助け合い
あたたかいまちをつくりましよう。

市の花・木・鳥

- ◎市の花/れんげ
- ◎市の木/もみじ
- ◎市の鳥/タンチョウ